

# レポートを書こう

数学で学んだことをきっかけに、興味や関心をもったことをテーマにして、研究をしてみましょう。また、その内容を人に伝えるために、レポートを書いてみましょう。

レポートの書き方(例)

・レポートのテーマ、作成年月日、クラス、氏名などを書く。

・図や表、グラフなどを効果的に利用して、順序を考えながらまとめる。

平成〇〇年〇月〇日  
私たちの通学時間について  
1年1組1班〇〇〇〇  
共同研究者〇〇〇〇〇〇〇〇

## 1 調査の目的

生活委員会の報告によると、私たち1年1組には朝ぎりぎりに登校する生徒が多いという。なぜだろうか。その原因について考えてみることにした。

### (予想)

- ・遠くから通っている生徒が多いのではないか。
  - ・就寝時刻が遅く、睡眠時間が短いからではないか。
  - ・天候が関係しているのではないか。 など
- 私たち1班では、「1年1組では、通学に時間がかかる生徒が多いのではないか」と考え、通学時間を調査して、予想が正しいかどうかを調べることにした。

## 2 調査の方法

### 〈調査対象〉

- ・1学年全体
- ・1年1組の生徒

### 〈調査期間〉

〇月〇日～〇日に行う。

## 3 アンケートについて

アンケートの項目は次のようにする。

- ・記入月日
- ・クラス
- ・家から学校までにかかる所要時間を5分ごとの選択肢から回答

## 4 集計結果

### 〈アンケート回答数〉

1学年全体…108人 1年1組…32人

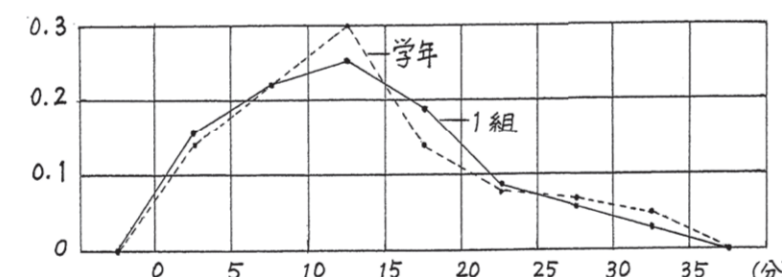
### 〈度数分布表〉

時間(分)	1組(人)	学年(人)	時間(分)	1組	学年
以上 未満			以上 未満		
0～5	5	15	0～5	0.16	0.14
5～10	7	24	5～10	0.22	0.22
10～15	8	32	10～15	0.25	0.30
15～20	6	15	15～20	0.19	0.14
20～25	3	9	20～25	0.09	0.08
25～30	2	8	25～30	0.06	0.07
30～35	1	5	30～35	0.03	0.05
計	32	108	計	1	1

〈代表値〉 平均値 1組 13.3分 学年全体 13.6分

最頻値 1組 12.5分 学年全体 12.5分

### 〈相対度数のグラフ〉



## 5 結果の考察

2つの資料で通学時間を比較すると、平均値にはほとんど差がなく、最頻値はいずれも12.5分である。相対度数のグラフに表すと、10分～15分の階級において学年全体のほうが、山が少し高くなっている。 ←省略

## 6 まとめ・感想

考察の結果、1年1組と学年全体の2つの資料において通学時間の傾向は、ほぼ同じであるといえる。このことから、予想とは異なり、…… ←省略  
次はぜひ、就寝時刻との関係を調べてみたい。

・研究の内容を具体的に書く。そのテーマを調べようとした理由、自分の予想などを書いてよい。

・研究の方法を具体的に書く。

・引用した資料や参考資料があるときは、その資料の出典を正確に書く。(引用…ほかの人が書いた文章や事例を使うこと)

・気づいたことや感想・意見などを書く。調べたり考えたりしてもわからなかったことや、新たに見つけた疑問などを書いてよい。

・資料を調べたり、実験、調査などからわかったことや考えたことをまとめる。(調べてわかったこと、自分が考えたことは、区別して書く)

## 研究のしかた

### ① テーマを決める

研究のテーマを決めます。数学の学習のときや、ふだんの生活のなかで、「なぜだろう」、「もっと知りたい」と感じたことを、ノートに記録しておきましょう。



### ② 研究の内容を具体的に決め、計画を立てる

テーマを決めたら、その目的に合った研究のしかたを考えます。自分で考えるだけでなく、図書館で本を探す、新聞記事を参考にし、インターネットを利用するなど、さまざまな方法があります。テーマによっては、実験や観察、調査などをする計画を立てます。

### ③ 調べる

テーマについて自分で考えたり、情報を集めたりします。集めた情報は、あとで整理しやすいように、参考にした資料の出典を記録しておきます。インターネットを利用する場合は、たくさんの情報が得られますが、信頼できるものかどうか注意する必要があります。



### ④ 内容を整理する

調べてわかったことを整理して、レポートにまとめる順序を考えます。必要に応じて図や表、グラフなどを効果的に利用して、わかりやすく伝えるための表現を工夫します。



### ⑤ レポートにまとめる

### ⑥ 発表する

レポートを使って自分の考えを発表したり、ほかの人と質問や意見を交換しましょう。



### ⑦ 振り返る

研究の過程を振り返り、気づいたことがあれば記録します。